

CATEYE STRADA WIRELESS CYCLOCOMPUTER CC-RD300W

U.S. Pat. Nos. 5236759/6957926 Pat./Design Pat. Pending Copyright© 2007 CATEYE Co., Ltd. CCRD3W-070115 066600540 3

ご使用の前に必ず本書を最後までお読みください。 お読みになった後はいつでも見れるように大切に保管してください。

- ・走行中は、コンピュータに気を取られないで、安全走行を心がけてください
- マグネット、センサー及びブラケットはしっかりと自転車に取付け、緩みがないかを定期的に 点検してください。

- 点検してください。
 ・誤って電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
 ・コンピュータは炎天下に長時間放置しないでください。
 ・コンピュータは絶対分解しないでください。
 ・コンピュータは絶対分解しないでください。
 ・コンピュータは落下させないでください。 損傷の原因となります。
 ・ブラケットに装着した状態で **MODE** を押すときはコンピュータ表面のドット部周辺を押してください。他の部分を強く押すと誤作動や損傷の原因となります。
 ・ブラケットバンドのダイヤル部は必ず手で締付けてください。強く締めるとネジ山がつぶれる
- コンピュータや付属品を拭くとき、シンナー、ベンジン、アルコール等は表面を傷めるので使わないでくさい。

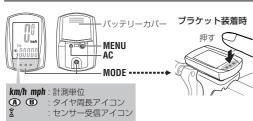
ワイヤレスセンサーについて

センサーの信号は、混信を防ぐため受信距離が<u>最大 70 cm</u>に設計されています。(受信距離はあくまでも目安です)

- はのくまでも目女です) 取扱いには次の点にご注意ください。 ・センサーとコンピュータの間隔が離れすぎると受信できません。 ・受信距離は、気温低下、電池消耗でも小さくなります。 ・コンピュータの底面がセンサー方向を向いていないと受信できません。

- 次のような環境では干渉を受け、誤作動する場合があります。 ・テレビ、パソコン、ラジオ、モーターなどの近くや自動車、鉄道車両内。 ・踏切りや線路沿い、テレビの発信所、レーダー基地など。
- 他のワイヤレス機器と併用している場合。

コンピュータの準備



オールクリア(初期化)します 裏面のACボタンを押します。



🤈 計測単位を選択します 「km/h」または「mph」を選択します。







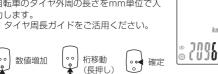
km/h

タイヤ周長を入力します

自転車のタイヤ外周の長さをmm単位で入 カレます

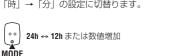
※ タイヤ周長ガイドをご活用ください。

MODE



時刻を入力します

MODE を長押しするごとに「表示時間」→ 「時」→「分」の設定に切替ります。







MODE

画面切替えまたは桁移動 (長押し)



MENU

(設定終了)

29 x 2.3 2326 自転車のタイヤ周長 (L)を実測して求めま

タイヤ周長ガイド

L (mm)

1055

1185 1195

1340 1350

1615

1753 1785

1925

1920

1913 1952

1953 1970

2068 2100

2050

2068

2170

2145

1944

2090

2070 2080

2096

2146 2155

2130

2168

2288

タイヤサイズ

14 x 1.75

16 x 1.50 16 x 1.75

18 x 1.50 18 x 1.75

20 x 1.75 20 x 1-3/8

22 x 1-3/8 22 x 1-1/2

24 x 1-1/8 24 x 1-1/4 24 x 1.75

24 x 1./5 24 x 2.00 24 x 2.125

26 x 7/8

26 x 1(59) 26 x 1(65)

26 x 1.25 26 x 1-1/8

26 x 1-3/8 26 x 1-1/2

26 x 1.40 26 x 1.50 26 x 1.75 26 x 1.95

26 x 2 10

26 x 3.00 27 x 1 27 x 1-1/8

27 x 1-1/4

650 x 20C

650 x 230

650 x 35A

650 x 38A

650 x 38B

700 x 18C 700 x 19C

700 x 23C

700 x 28C

700 x 32C

700 x 35C

700C Tubular

24 x 1 24 x 3/4 Tubular

タイヤの空気圧を適 正にし、タイヤ接地面にペンキ等で印を 付けて乗車します。 タイヤを1回転させ 路面に付いた印の間 隔を測ります。目安 として周長ガイドを 活用してください。

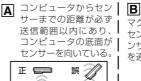


自転車への取付け方法



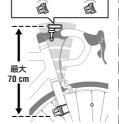
- ブラケットバンド
- 2 ブラケット3 スピードセンサー
- 4 マグネット 6 センサーゴムパッド
- ブラケットゴムパッド ナイロンタイ(2本)

🌽 センサーとマグネットは次の条件を満たす位置に取付けます

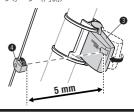




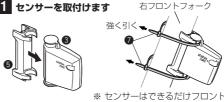




センサー表面 と、マグネット の隙間が必ず 5 mm 以内で ある。



1 センサーを取付けます



2 マグネットを取付け 右側スポーク センサーゾーンへ フォークの上方に取付けます。

3 ブラケットをステムまたはハンドルバーに取付けます

ステムに取付ける場合 - -







-夕底面がセンサーを向く位置に取付けます。 コンピュ-※ ステム角度により 🖪 の条件を満たせない場合は、ステムへの取付けには適

ハンドルバーに取付ける場合







4. コンピュータの着脱







処理してください。

※ 取付後、前輪を軽く回し、 コンピュータに速度が表示されることを確認します。 表示されないときは f A、f B、f C の位置関係が正しいか確認してください。

コンピュータの操作 [計測画面]

Tm 走行時間 。^{""}|リッツの **IM 走行時間** ミ**ドル JU** 0:00'00" - 9:59'59'

Dst 走行距離

0.00 - 999.99 km [mile]



Dst2 走行距離 2 0.00 - 999.99 / 1000.0 - 9999.9 km [mile]

平均速度※2 0.0 - 105.9 km/h [0.0 - 65.9 mph]

Mx

最高速度 0.0(4.0) - 105.5 km... [0.0(3.0) - 65.9 mph] 0.0(4.0) - 105.9 km/h

» |] [] [] [] [] []

Odo 積算距離

0.0 - 9999.9 / 10000 - 99999 km [mile] 時刻

בווות 1000 ₪

0:00 - 23:59 または 1:00 - 12:59

ブラケットに装着している場合、コン ピュータのドット部を押します。

※2 平均速度は Tm: 約27 時間または Dst: 999.99 km を越えると計測値に変わ り.E を表示します。 -夕のリセットを行ってください。

ペースアロー

走行速度が平均より速い(▲) か遅い (▼) かを表します。



走行速度 0.0(4.0) - 105.9 km [0.0(3.0) - 65.9 mph]

選択データ

計測のスタート・ストップ

自転車の動きに合わせて自動で計測を おこないます。計測中は km/h または mph が点滅します。

選択データの切替え

MODEを押すと左図のように計測データが順に切替ります。

データのリセット

Dst-2以外のデータを表示して MODEを長押しすると、計測テ 計測データ がOに戻ります。Dst-2を表示して、 MODEを長押しすると、Dst-2だけが Oに戻ります。

いずれの場合も積算距離はリセットさ

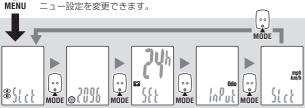
節電機能

約10分間信号が入らないと時刻表示 約10分間信号が入りないと時刻表示 だけの節電モードになります。セン サー信号が入ると計測画面に戻ります。 節電モードからさらに2週間放置す ると画面に SLEEP が表示します。 SLEEP表示ではMODEを押すことで計 測画面に戻ります。

MODE

コンピュータの設定変更 [メニュー画面]

計測画面でMENUを押すとメニュー画面へ移行します。計測が停止中 であり、センサー信号の入力が無い状態で MODEを押すと表示中のメ ニュー設定を変更できます。



周長切替え タイヤ周長入力

時刻設定

積質距離手入力 計測単位



(長押し)

設定変更 ※変更後は、必ず MENU を押し、確定します。 ※ 1 分間放置すると計測画面に戻ります。

周長切替え セットされているタイヤ周長(外周サイズ) $(\mathbf{A}) \cdot (\mathbf{B})$ を切替 えます。2台の自転車でコンピュータを共有する場合にご使 用ください。

MODEで **(A)** または **(B)** に切替えます。

タイヤ周長入力...... MODE で数値が増加し、長押しで桁移動します。 ※ タイヤ周長 **(B)** に入力する場合は、「周長切替え」で **(B)** に切替えてから行ってください。

... 設定方法は、「コンピュータの準備 -4」をご覧ください。 時刻設定

積算距離手入力...... コンピュータを再設定する場合、事前に積算距離をメモする ことで再設定後、積算距離を手入力できます。 MODEで数値が増加し、長押しで桁移動します。

MODEで km/h または mph に切替えます。

計測単位

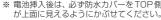
メンテナンス

コンピュータや付属品が汚れたら、薄い中性洗剤で湿らせた柔らかい布で拭いた後、から拭きしてください。

電池の交換

コンピュータ

表示が薄くなってきたら電池の交換時期です。 新しいリチウム電池 (CR2032) を (+) 側が上面に見えるように挿入します。 交換後は 「コンピュータの準備」の手順に従い、コン ピュータを再設定してください。 ※電池挿入後は、必ず防水カバーをTOP側 が上面に見えるようにかぶせてください。



センサー信号が受信しにくくなってきたら電池の交換時期です。 交換後はマグネットとの位置関係を確認してください。



CB2032

トラブルシューティング

ブラケットに装着すると MODE が機能しない。

ブラケットとコンピュータの間に異物が詰まっていませんか? ブラケットを水で洗い流し正しく動作するよう手入れしてください。

フラケットを水で洗い流し正した側作9のよう手入れしてください。 センサー受信アイコンが点滅しない。(スピード表示がでない) (コンピュータをセンサーに近づけて前輪を回します。センサー受信アイコンが点滅する場合は、異常で はなく、電池消耗などによる受信距離の問題です) センサーとマグネットの間隔が離れすぎていませんか?(間隔5 mm以内) マグネットはセンサーソーンを通過していますか? マグネット・センサーの位置を調節し直してください。

コンピュータの取付け角度は正しいですか? コンピュータ底面がセンサーを向くようにしてください。

コンピュータとセンサーの距離が離れすぎていませんか? (間隔 70 cm以内) センサーの取付け位置をコンピュータに近づけてください。 コンピュータまたはセンサーの電池が消耗していませんか? 性に条則は悪地の能力が低で、14

特に冬期は電池の能力が低下します。 新しい電池に交換してください。コンピュータの場合、交換後「コンピュータの準備」に従い、再設定

全く表示が出ない。

- 予めから 出めい。 電池が消耗していませんか? 新しい電池に交換してください。交換後は「コンピュータの準備」に従い、再設定を行ってください。

異常な表示がでる。

「コンピュータの準備」の手順に従い、コンピュータを再設定してください。

製品仕様

使用雷池

コンピュータ(受信部): リチウム電池(CR2032)× 1 センサー(送信部) : リチウム電池(CR2032)× 1 コンピュータ : 約 1 年(1日 1 時間使用時、使用環境により異なる) センサー : 横算距離で約 10,000 km [6,250 mile] ・サー・コンピュータ間 65 cm に取付けた時の平均値。

. 4- bit 1- chip マイクロコンピュータ (水晶発振器) 制御方式 ...

液晶表示 無接触磁気センサ 表示方式 検知方式

. MTSRIMS 12-09-. 0100 mm ~ 3999 mm (初期値 A:2096 mm B: 2096 mm) . 0 ℃~40 ℃ (動作保証範囲:範囲外は表示の視認性が悪化します) . 46.5 x 31 x 16 mm / 22 g 使用温度範囲 寸法·重量

※ あらかじめ装着されている電池の寿命は、上記より短い場合があります。※ 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更することがあります。



製品保証について

2年間保証:コンピュータのみ(付属品及び電池の消耗は除く)

正常な使用状態で故障した場合は無料修理・交換いたします。返品にあたっては、お客様の連絡先・故障 状況を明記の上、ご購入日が記述されたレシートまたは領収書を添えて当社宛てに直接お送りください。 レシートまたは領収書がない場合、保証期間は製造年月日から起算させて頂きます。事故などによる外的 要因や取扱説明書に記載していない用途・方法での誤使用による要因では保証の対象外となります。なお、 お送りいただく際の送料はお客様にてご負担願います。修理完了後、送料弊社負担でお届けさせていただ きます。

「宛牛]

株式会社キャットアイ

大阪市東住吉区桑津2丁目8番25号

TEL: (06)6719-6863 ダイヤルイン

FAX: (06)6719-6033

ホームページ: http://www.cateye.co.jp

Eメール: support@cateye.co.jp